

県南ブロックニュース

2021年1月末 組合員数 1,489名（前月比-10名）、利用高 2,966万円、世帯当たり 20,219円

🎥 動画見ってみました 🎥

YouTube

検索ワードはこれ！

食をつむぐ わかめ



2011年3月11日の東日本大震災から10年となります。

岩手県宮古市の重茂地域には、時速115km、高さ40.5mという国内観測上最も高い津波が押し寄せました。何もかもが無くなってしまいました。現在も山のふもととは土が大きく削れ、ごつごつした山肌の岩や木の根がむき出しになっています。

今回は、「肉厚わかめ」でお馴染みの本州最東端の重茂漁業協同組合の動画です。

生活クラブと重茂漁協との関係は40年以上続いています。日本各地で水質汚染や海洋汚染が社会問題となっていた1976年から、漁協の女性部を中心に「合成洗剤追放運動」を始め、海を守ってきました。

重茂漁協理事の「押し寄せた津波は青くて、変な言い方だけど、とてもきれいなものでした」との言葉。いち早く生活クラブの組合員から寄せられたカンパや支援物資が届き、助けられたそうです。「食のつながり、食が結ぶ絆を感じましたね」とも。カンパ金は定置網船の造船費用に充てられました。

私達は重茂の美味しい「肉厚わかめ」が食べられるのです。肉厚わかめを採る為に間引きをしているのですが、その間引きされた若くて柔らかいものが「春いちばん」です。莖わかめやめかぶも取れるので無駄なところはありません。肉厚わかめは冷凍保存できますので届いたらそのまま冷凍して大丈夫です。炊き立てのご飯に塩のついたままのわかめを細かく刻んで混ぜ、少し蒸らすと美味しいわかめご飯になります。ぜひ試してみてください。【松浦】



カンパ金で建造した定置網船
「第二与奈丸」



2010年5月に全国の単協が集まる「シャボン玉フォーラム」で、重茂に行きました。『重茂地域は、合成洗剤を絶対に使わないことを申し合わせた地域です。御協力お願い致します』と書かれた看板が掲げられていました。初めての生産地での開催だったこともあり「重茂のうた」に行く先々で子どもたちが合唱して歓迎してくれました。あの時の子どもたちが今は大きくなってわかめ作りを引き継いでいるのだな、と思うと感動します。【清】

STAYHOME 中によく利用した消費材アンケート

結果発表

Part 6

今回はあると安心便利な冷凍食品編です。

*北海道ミックスベジタブル

オムレツの具やチャーハンの具に

*冷凍ナムルセット

温泉たまごと共に食べています

*魚切り身類

手持ちの野菜と組み合わせてアレンジが
いろいろ出来て、助かりました

*冷凍食品全般

使用されている食材が安心して食べられるので、メインになる物をよく使いました。
買い物に行く回数が減ったので助かりました。

*冷凍ごぼう（ささがき）

人参をプラスしてきんぴらごぼうに

*石窯くるみロール

そのままでもサンドウィッチでも

*小あみのかき揚げ

おそばやうどんを昼食で食べる時に
あたためて添えました

他にも冷凍食品は温めてすぐに使える物も多いので、忙しい時にも便利ですね。
私もよく利用するので、冷凍室はいつもパンパンです((´▽`*))
次回はついに最終回です。お楽しみに♪ 【小林】

オンライン きばる学習会&甘夏クッキング 報告&予告

初の試みで消費委員会メンバーもソワソワドキドキしている中、始まりました！ 甘夏みかんと
言えば「生産者グループきばる」と言うくらい組合員には良く知られた生産者です。今は生産者交流
会が出来ないので「きばる」が YouTube 動画を作ってくれました。ピールづくりの間に組合員と
一緒に見て、生産を始めるきっかけやこだわりをしっかりと共有出来ました。直接会えなくてもオンラ
インで繋がれた事がとても嬉しいです！

好評につき3月4日(木)に第2回を企画しました。

初回の反省を生かしてパワーアップしたいです！

申込みは取手センターまで連絡ください。

(先週配付のチラシにも申込書がついています)

初めての方も、今回うまく繋がれなかった方も是非参加してください。繋がりましょう♪



げんき米を食べよう！

まだげんき米を食べたことのない人必見！

3月2回（3/8～配達分）で注文すると、予約登録価格になります。

げんき米1袋（5kg）で

裸足で入れる安心安全な田んぼが、畳6帖分守れます。

2/19に今年田植えする分の作付け依頼をしました。

県南ブロックは、ほぼ、国技館の広さ分の田んぼを守ります。

子どもたち、孫たちの世代のためにも安心安全な田んぼをもっともっと増やしていきたいですね！

急にげんき米が
必要になった時は
センターまで！

注文番号は

げんき米1号ゆめひたち **738**

げんき米2号コシヒカリ **737**

取手センター ☎ 0297 (86) 6800



GMナタネ自生調査活動 NON-GMO活動「遺伝子組み換え作物に反対！」

GMOとは遺伝子組み換えをした作物のことです。生活クラブ茨城では、毎春、輸入ナタネが陸揚げされる鹿島港周辺のこぼれ落ちナタネの自生調査を行っています。

2019年に採取したナタネからGM陽性反応が出て、二次検査も行いました。2020年の連合での報告会では、北海道や愛知県で初めて見つかりました。今後増加するのではと心配されます。

ブロックでも毎春、近隣を調査しています。「トラックがよく通るところにナタネが咲いている」などの情報がありましたらセンターまでご連絡ください。【松浦】

「タネは誰のもの」 観てきました

1月30日、龍ヶ崎の竹屋陶板浴にて「タネは誰のもの」が自主上映され、観てきました。種子法廃止や種苗法改定について知らなかったのですが、いろいろな問題提起がなされているのを知るきっかけになりました。みなさまもご覧になってみては!?面白いです。【清】

県南ブロック総会5月13日(木)・通常総代会6月11日(金)

2021年度の活動計画を決定する場であるブロック総会と通常総代会。ブロック総会は名のごとく県南ブロックでの活動を組合員代表の代議員が、通常総代会は生活クラブ茨城の活動を各ブロック代表の総代が、それぞれ意見を出し合いながら活動計画を決定していきます。

生活クラブは私たち組合員が運営する生協です。組合員一人ひとりの思いをできるだけ反映させて決定していきます。ですから、ブロック総会、茨城単協の総代会は大勢の組合員で意思決定を行う大事な場なのです。

2020年度の代議員・総代のみなさんへ

3月10日(水)10時からオンラインにて意見交換会を行います。2020年度の活動、2021年度やこれからの活動について、意見や思いをぶつけてください。よろしくお願いいたします。

AT●4NEN

あと4年 未来を守れるのは今

生活クラブ茨城も
若者や環境団体らと共に
キャンペーンに賛同し
署名活動を実施します。

オンライン署名 →



展示即売会開催！ 完全予約制

3月13日(土)10～16時

3月14日(日)10～15時

前回と同じく予約での参加となります。生産者も組合員と会えるのを楽しみにしています♪

配付チラシからの申込み、もしくはセンターまでご連絡ください。

たすけあい ホットライン

070-3937-5004

平日(月)～(金) 9～17時

地域くらぶ「折り継ぎクラブ」

3月18日(第3木曜日)10時～
取手センターのコミュニティスペースで
開催します。お待ちしております！

- 金継ぎ道具の説明
- 折り紙「ソフトクリーム」志岐成友作